



ハートランド(渡良瀬遊水地) 私が案内します Vol.59

ハート形の水がめ

おおしまひでのり
大島秀則 さん
やましたちひろ
山下千尋 さん

水のスポーツも楽しめる、生活用水の供給基地

ハート形に水をたたえた谷中湖。釣りやカヌー、一昨年の「いちご一会とちぎ国体」ではボート競技なども行われた、市民の憩いの場です。

その南端に建つ貯水池機場の屋上。私、大島秀則（写真上の左）は、利根川上流河川事務所の流域治水課長です。本来の役割は、首都圏に生活用水を供給する貯水池。広さ約 4.5km²、周囲約 9.2km、総貯水容量 2,640 万m³。ハート形が丸ごと日本初の「平地型ダム」なのです。

眼下に見える水門のポンプを機場内で操作（同下）し、「水がめ」の水位は刻々と変わります。大きく下げるのは年2回。「洪水期」に備えて7～10月は約半分に。年明けから3月末は「干し上げ」（同下の右）。全て放流して底まで日に当て、かび臭などを防ぎます。では、6月初めの今は？ 満杯から、一気に減らす時期です。日々の調節は、4か所の電光掲示板でお知らせします。

私、山下千尋（同上の右）は技官です。手に持っているのが、谷中湖のダムカード。その「平地型ダム」には、こんなメリットが。利根川水系のダムの最下流に位置し、水を約5時間で首都圏まで届けられます。集水面



積が広く、少ない雨でも安定して貯留します。そして、「治水」の支援も。令和元年台風19号で、遊水地は史上最大の洪水貯留量を記録しました。水位を下げていた谷中湖も貯留増に役立ったのです。

ヨシ原や湖沼、広い空、と様々な舞台を生かし、洪水を貯める治水や利水、陸水空のスポーツ・レジャー、豊かな自然の散策など、多彩な役割が花開く遊水地。これからも皆さまの手でさらに「賢明な利活用」の輪を広げてください。同課は（☎0480-52-3958）。



2024年 8.10 土 AM10:00～

相続勉強会

開催決定！

家や土地を待つ方全員に知っていただきたい内容です！

参加無料

基礎編・贈与減税編に限る

空き家 空き地

買取 いたします！

こんなお悩みございませんか？

って何？

相続登記の義務化

2024年4月1日より義務化が開始し、相続してから3年以内の登記が必要となりました。期限内に申請を行わないと10万円以下の罰金が課されてしまうことも…！

老朽化

害虫問題

除草作業

不法侵入

ごみの投棄

すぐ買取

秘密厳守

無料査定

お気軽にご連絡ください★

「栃木県宅建協会」加盟店 「家族信託の相談窓口」加盟店

とちぎ未来開発(株)

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町36-17 <http://tochimira.co.jp>

営業時間 / AM9:00～PM5:45
定休日 / 毎週水・日

お問合せはこちら

☎0282-24-5687

宅建建物取引業・栃木県知事免許(2)第4967号 (社)全国宅建建物取引業協会保証協会会員 (社)首都圏不動産公正取引協議会加盟事業者 (社)栃木県宅建建物取引業協会会員

とちぎ未来開発 検索